

# スポーツ公園か？ どうする ↓ どうなる 住宅開発か？

平成4年 大阪府「ふれあいの郷基本構想」発表  
 「羽曳が丘地区において、住宅開発と一体となって、あらゆる世代が自然に親しみながら、文化・スポーツ・健康づくり・生涯学習など体験できる拠点施設を整備する」

大阪府・府公社はスポーツ公園の住宅開発を検討中

E&L は羽曳野市へ住環境重視のスポーツ公園を要望中  
 スポーツ公園を住宅開発すると自然環境エリアが大きく減少します。基本構想の「住宅開発と一体となって、あらゆる世代が自然と親しむ拠点」が消滅します。羽曳が丘の住環境重視の視点からスポーツ公園の継続を要望中です。本年度の北川市長とのタウンミーティングでスポーツ公園の継続を再度要望します。

E & L  
 里山保全要望中

ビッグニュースです！  
 オオタカのヒナがかえりました  
 羽曳野の貴重な生きた財産です。

大阪府・府公社  
 住宅開発検討中

スポーツ公園

E & L  
 スポーツ公園の  
 継続を要望中

2007-1月北川市長の  
 回答書の要約

2007-6月オオタカのヒナ発見

オオタカとの共生や周辺の土地利用を踏まえて  
 市民の皆様と協働して活用を考える。

皆様の活動実績を踏まえて、道の駅・グランドゴルフ場・ビオトープのある同地を大阪府へ要望する。

本年6月、あの里山でオオタカのヒナがかえりました。周辺の開発にもめげず素晴らしい快挙です。

みどりいきいきゾーンはオオタカが生息する貴重な里山です。里山は保全しないと自然生態系が消滅します。全国各地で里山保全やオオタカの保護が市民活動で実践されています。E&Lでは、羽曳野市へ里山保全の入山を提案しています。北川市長からはオオタカの共生や周辺の土地利用を踏まえて、同地に対する方針を早期に出して市民の皆様と協働してこの地の活用を考えるとの回答がありました。

大阪府はスポーツ公園の住宅開発を検討中です。E&Lでは基本構想の主旨から、羽曳野市へスポーツ公園の継続を要望しています。北川市長からは「当初の計画がなくなることはなく、羽曳野市の思いを汲んでもらえると思っています。皆様の活動実績を踏まえて、道の駅・グランドゴルフ・ビオトープのある同地を大阪府へ要望する」との回答がありました。しかし、スポーツ公園の継続は未定で住宅開発は現在も検討中です。

1989年この里山でオオタカが目撃されて以来、大阪府ではじめて保全区が設定されました。1996年より生息の調査が進められ1999年より毎年繁殖が続きましたが、昨年は子育て中断という残念な結果でした。今年こそはと祈る気持ちで見守ってきた結果、無事ヒナがかえりました。これからも羽曳野の貴重な生きた財産として、「オオタカ」が生息する緑豊かな自然が守られることを願っています。(羽曳野のオオタカと緑を守る会)

みどりいきいきゾーン



オオタカの親鳥



オオタカのヒナ

上新電機

道の駅  
 しらとりの郷

ビオトープ

グランドゴルフ場

食とみどりの総合技術センター